

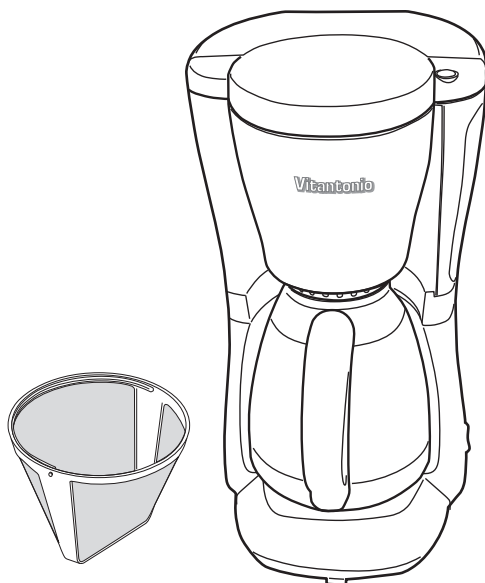
家庭用

Vitantonio®

Coffee Maker

ビタントニオ コーヒーメーカー

取扱説明書



VCD-3

保証書付

ご使用前に必ずお読みください。

このたびはビタントニオ コーヒーメーカー(VCD-3)をお買い上げいただきまことにありがとうございました。正しくご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なおこの取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1～3
お願い	3
各部のなまえ	4
ご使用の前に	5～7
ご使用方法	8～10
お手入れのしかた	11
故障かな？と思われるら	12
保証とアフターサービス	13
無料修理規定	14
仕様	14
保証書	裏表紙

輸入発売元 株式会社 三栄コーポレーション

© 2007 SANYEI CORP., JAPAN 無断転載を禁ず

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



接触禁止



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



プラグを抜く



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

*お読みになられた後は、お使いになられる方がいつも見られる所に必ず保管してください。



警告



絶対に分解・修理・改造は行なわない。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の原因になります。



15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火することがあります。



■子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない。
やけど・感電・けがの原因になります。

■交流100V電源以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告



コード・電源プラグを破損するようなことはしない。

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

- コード・プラグの修理は販売店、または当社にご相談ください。



使用中や使用直後は抽出口や蒸気口に手を触れない。
高温ですのでやけどの原因になります。



■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・緩んだコンセントは使わないでください。



注意



■不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災の原因になります。



■抽出中は保温ポットを外さない。
抽出漏れなどによるやけどの原因になります。

■水タンクが空の状態では使わない。
過熱して発火することがあります。
水タンクには水量計の目盛り2以上、目盛り8以内でご利用ください。

■水タンクの中には水以外のものを入れない。
熱湯、牛乳、酒、コーヒーなど水以外のものは入れないでください。故障の原因になります。

■コーヒーの抽出中は、本体を運ばない。
コーヒーがこぼれやけどをする恐れがあります。

■保温ポットなしで使わない。
やけどをする恐れがあります。

■専用の保温ポット以外使用しない。
抽出漏れなどによるやけどの原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠️ 注意

❗ 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

🔌 ■使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

■本体の手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。
感電ややけどをすることがあります。

お願い

■やけどや破損をしないために

- 本体を移動するときは、保温ポットを別にして運ぶ。
落下して破損し、けがをする恐れがあります。
- 電源プラグは温度の高いところに近づけない。
熱によって変形し、感電・漏電の原因になります。

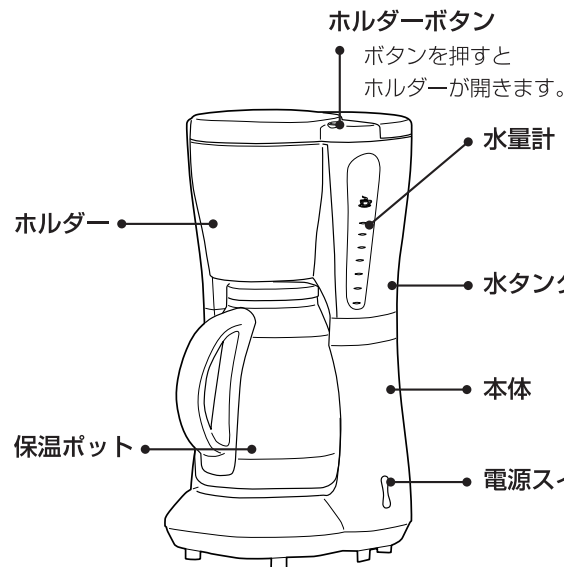
■衛生的にご使用いただくために

- 抽出後、コーヒーカスを残したままにしておかない。
コーヒーの抽出後、その都度お手入れしてください。
- 水タンクに水を残したまま放置しない。
水が腐敗したり、故障の原因になります。

■水タンク内の水滴、水滴跡に関して

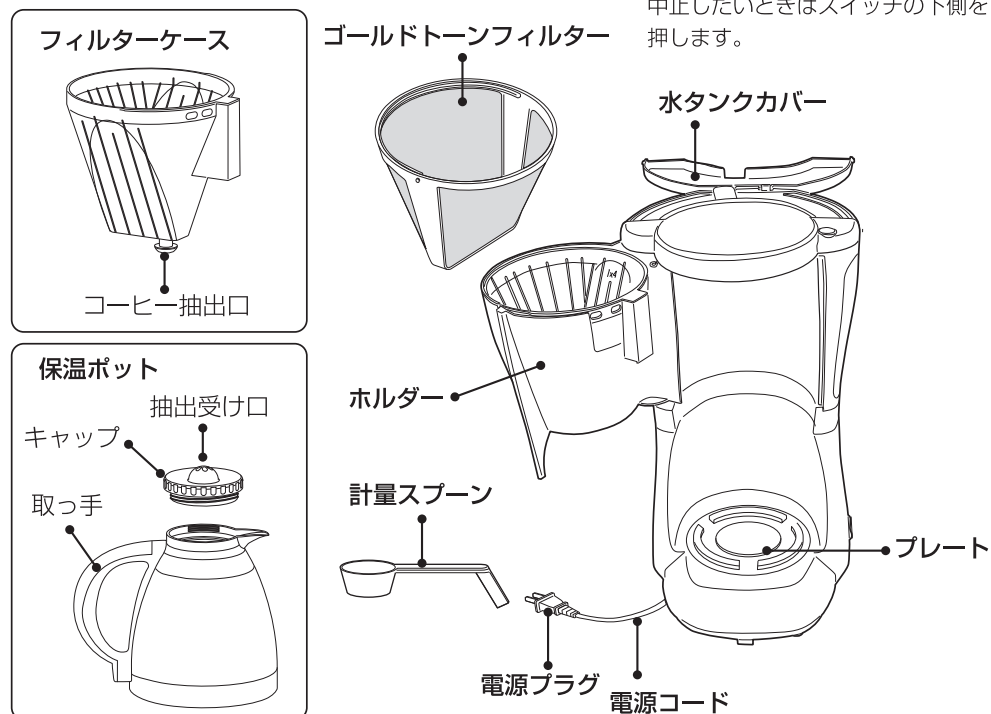
本製品は、厳重な品質管理のもとに出荷しております。このため出荷検査時に使用した水が水滴となってタンク内やタンクカバーに残っていたり、水滴が乾燥して白い跡になって残っている場合があります。白く乾燥した跡は水分中に含まれているミネラル分ですので、ご安心ください。なお、お使いになる前には取扱説明書の「ご使用前に」の内容に従い、2～3回水をドリップして、内部を洗浄してからご使用ください。

各部のなまえ



このコーヒーマーカーでは一度に2カップ分から8カップ分までのコーヒーを抽出できます。水タンクの水量は正面の水量計で確かめられます。水タンクには目盛り8で約1000mlの水が入り、その場合、コーヒーは約880ml～900mlが抽出されます。

スイッチの上側を押すと電源が入り、ランプが点灯します。スイッチはその状態ではロックせずに元の位置に戻ります。抽出が終了すると自動的に切れます。中止したいときはスイッチの下側を押します。



ご使用の前に

■保温ポットについて

この保温ポットはビタントニオ コーヒーメーカー(VCD-3)専用コーヒーポットです。保温ポットはステンレス製の真空二層構造で作られているため、ポットの表面には温度がほとんど伝わらないようになっています。

保温ポットは本体側のコーヒー抽出口と接すると、抽出受け口が押されて下がり、保温ポットにコーヒーをためる構造になっています。

保温ポットをプレートから外すと、抽出受け口が戻り、抽出後のコーヒーを冷めにくくしています。

●保温の目安(900ml抽出した時)

1時間後：約 70℃

※上記、保温の温度は室温25℃での当社データです。温度は目安で室温などの条件により異なります。

※コーヒーの抽出量が少ないときは保温ポットなどに熱が吸収されるため温度も低下します。

※予め保温ポットにお湯を注ぎ、保温ポットの中を温めてからお使いいただきますと、温度低下を防ぐ効果があります。

お願い

コーヒーは時間の経過とともに酸化し、風味をそそないます。早めにお召し上がりください。



⚠ 注意

- 保温ポットを直接火にかけない。
破損したり、樹脂が変形したり燃えて火災の原因になります。
- 抽出後、保温ポットを勢いよく本体から外さない。
コーヒーがこぼれてやけどの恐れがあります。
- キャップを確実にしっかり締める。
キャップの締め方が緩いと、抽出口と抽出受け口が正しく合わないため、抽出時の液漏れの原因になります。また、締め方が緩いと、保温ポットが転倒した際にコーヒーが漏れることがありますので注意してください。

※保温ポットは、1年間保証の対象外です。

●使用上の注意

- 1.強い衝撃を与えないように取り扱ってください。
- 2.火のそばに置かないでください。
- 3.キャップは確実に締めてください。
- 4.横転させてコーヒーを流れ出さないように注意してください。
- 5.幼児のいたずらに注意してください。
- 6.保温ポットをタワシ、磨き粉でみがかないでください。

品名 保温ポット
容量 1000ml

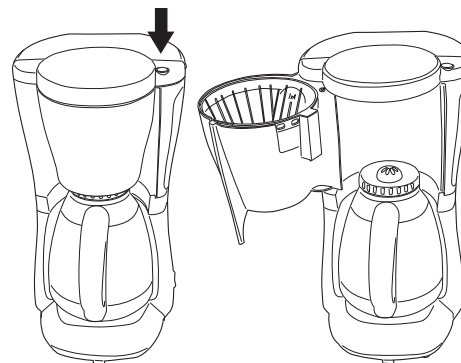
材料の種類 内びん：ステンレス鋼
胴 部：ステンレス鋼
ポットキャップ：ポリプロピレン
取っ手：ポリプロピレン

ご使用の前に

コーヒーの抽出前には必ず2~3回水だけでドリップして、内部を洗浄してからご使用ください。

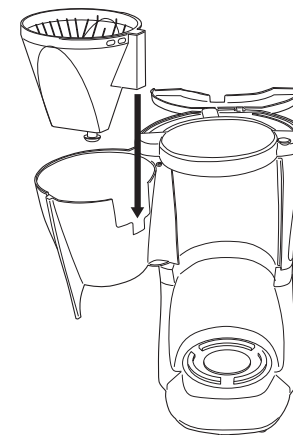
※ゴールドトーンフィルター、ペーパーフィルター、コーヒー豆は使用しません。

1



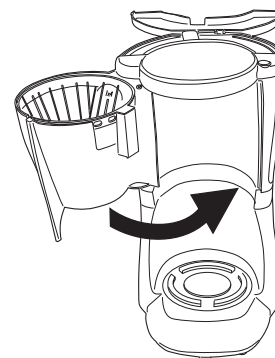
本体を水平な台の上に設置します。ホルダーボタンを押すとホルダーが開きます。

2



ホルダーにフィルターケースが正しくセットされていることを確かめます。

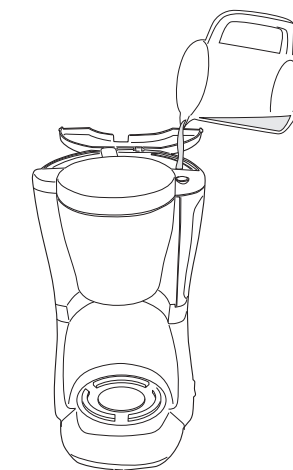
3



ホルダーを閉じます。

⚠ 注意

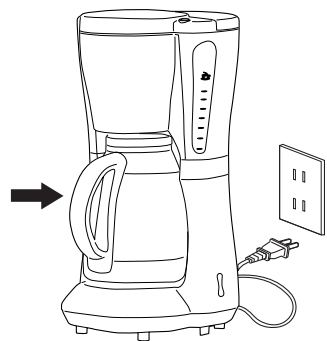
4



水タンクに1000mlの水を注ぎ、水タンクカバーを閉じます。

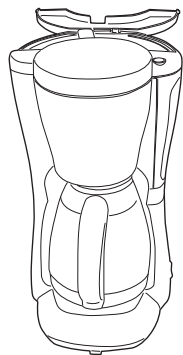
ご使用の前に

5



保温ポットにキャップを取り付け、プレートの中心にのせます。
電源プラグをコンセントに差し込みます。

7

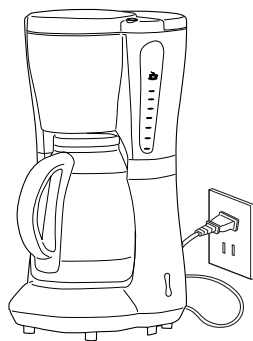


保温ポットを外し、中のお湯を捨てます。
さらに1～2回この作業を繰り返し、水タンクとパイプ内を洗浄します。

※約1000mlの水の場合7分～7分30秒で湯通しを終え、スイッチは自動的に切れます。

※長期間使用していなかった場合もこの作業をして、内部を洗浄してからご使用ください。

6



電源スイッチを入れます。
通電ランプが点灯し、しばらくするとお湯がポットに入ります。
水タンクの水を出し終わると、自動的に電源が切れます。

⚠ 注意

- 保温ポットは必ずキャップを取り付けて使用する。
キャップを付けないと保温ポットに熱湯が落ちないため、すき間から熱湯がもれることがあります。
- 抽出中は水タンクカバー周辺に触れない。
蒸気が出るため、顔や手を近づけないでください。
- 抽出中、抽出直後は保温ポットを外さない。
蒸気や熱湯が出てやけどの恐れがあります。
電源が切れてもコーヒーは保温ポットに落ちきっていません。電源がきれてから2分ほど待ってから保温ポットを外してください。
- 抽出中はホルダーボタンを押さない
熱湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。

ご使用方法 ■コーヒーの抽出

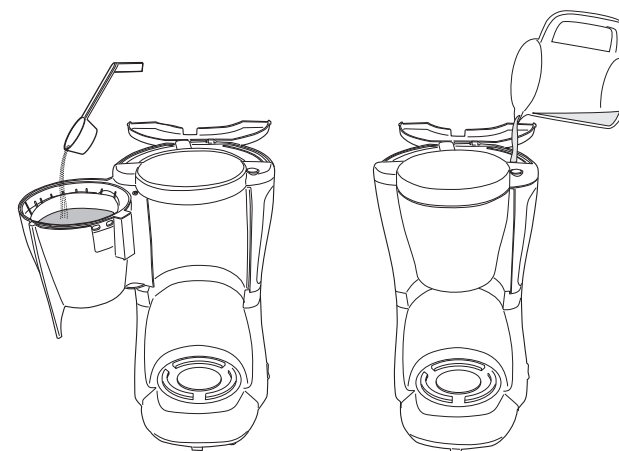
長期間使用していないときは、コーヒーの抽出前には必ず1～2回水だけでドリップして、内部を洗浄してからご使用ください。

1



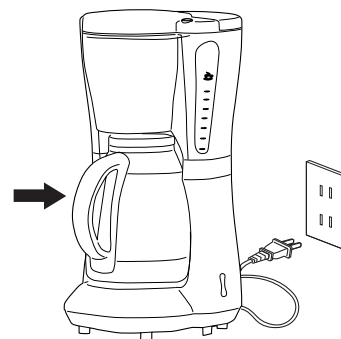
ゴールドトーンフィルターをホルダーにのせ、抽出するカップ数分のコーヒー粉を計量スプーンで入れ、平らにならしておきます。

2



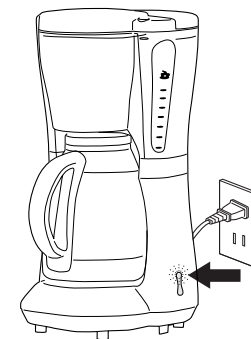
カップ数分の水を水タンクに注ぎます。
水量計の目盛りを目安に確認しておきます。
水タンクカバーを閉じます。

3



保温ポットのキャップをしっかりと締めてプレートの中心にのせ、電源プラグをコンセントに差し込みます。

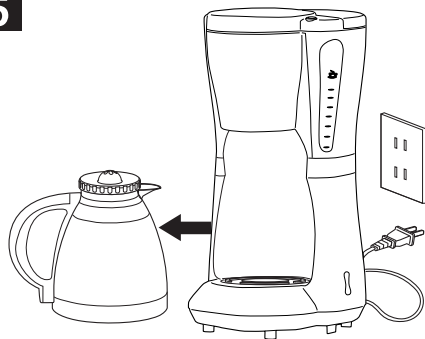
4



電源スイッチを入れると通電ランプが点灯し、コーヒーの抽出が始まります。
抽出終了後、電源は自動的に切れます。
電源プラグをコンセントから抜きます。
※水タンクに入れた水量によって抽出時間は異なります。8カップ分のコーヒーの抽出では約7分で抽出が終わります。

ご使用方法 ■コーヒーの抽出

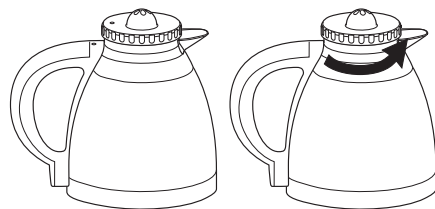
5



保温ポットを外します。

電源が切れてもすぐに保温ポットを外さない。
電源が切れた直後にはコーヒーがフィルター内に残っています。2分ほど経過して保温ポットにコーヒーが落ちきってから外してください。

6



キャップを半回転以上緩めるとコーヒーを注げます。注ぎ終わったらしっかりと締めておきます。

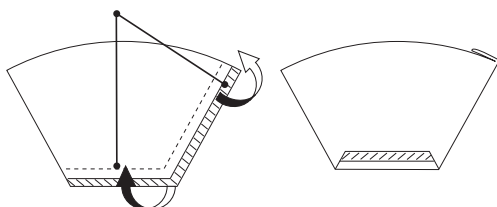
本体カバーを開け、コーヒーかすを捨てます。

ペーパーフィルターを使用する場合（ゴールドトーンフィルターは使用しません。）

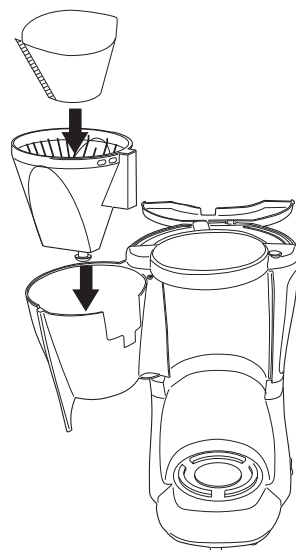
ゴールドトーンフィルターの代わりに、ペーパーフィルターを使用することもできます。市販のペーパーフィルター4～8杯用（#103または1×4サイズ）をご使用ください。小さなペーパーフィルターではドリップするときコーヒー粉があふれることがあります。

ペーパーフィルターは図のようにサイドと底部のシール部2辺を交互に折り曲げて使用します。折り曲げないと抽出中にシール部がはがれることがあります。

折り曲げる



※ペーパーフィルターは付属しておりません。市販品をご使用ください。



ご使用方法

■コーヒー粉の目安について

できあがり カップ数	コーヒー粉	水タンク 水量
8カップ	53g	1000ml
7カップ	47g	875ml
6カップ	41g	750ml
5カップ	35g	625ml
4カップ	28g	500ml
3カップ	21g	375ml
2カップ	14g	250ml

※コーヒー粉の量は2～5杯分を抽出する場合は1杯分7g、6杯以上抽出するときは6gずつ追加する計算にしています。

※上記の目安は一般的なコーヒー粉と水量に基づいたものです。お好みに合わせて粉、水の量を調整してみてください。

※付属の計量スプーンはすりきりで約7gのコーヒー粉が入ります。



※水量計の目盛りはカップに応じた水量の表示で、目安です。コーヒーは1カップ=約110mlで計算しています

※抽出されるコーヒーは水タンクに入れた水量より少なくなります。これはコーヒー粉が水分を含んだり、本体内部に液体が若干残るためです。

■コーヒー粉について

※コーヒー粉は中煎りの中挽き、または粗挽き粉をご使用ください。細挽き粉を使用するとフィルターが目詰まりすることがあります。

※アイスコーヒーを作られる場合は、深煎り、またはエスプレッソ用などの豆を中挽きにしてご使用ください。

■アイスコーヒーの作り方(できあがり7～8人分)

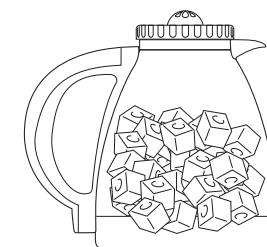
1 水タンクに約600mlの水を入れます。

2 氷を保温ポットに約400g入れ、キャップを付けてプレートに載せます。

3 コーヒーを作ります。
アイスコーヒー用粉 約80gをフィルターに入れ、コーヒーを抽出します。

4 抽出が終わったら保温ポットを外します。

5 保温ポットをしっかりと持ち、2～3回軽くシェイクします。グラスに注ぎ、お好みで氷を加えます。



氷は
6分目まで

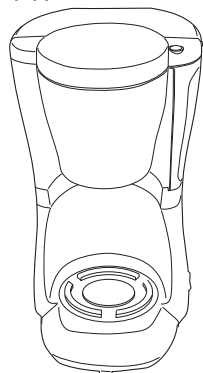
アイスコーヒーの抽出は一般的に1杯分に約12gのコーヒー粉を使い、濃めに抽出します。アイスコーヒー用粉が手に入らない場合はエスプレッソ用に深煎りした豆を中挽きにしても使用できます。このときは粉の量を一杯分約10gにします。

お手入れのしかた

使用後はその都度お手入れください。

お手入れをする前に、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、本体が十分に冷めてからお手入れをしてください。抽出直後は抽出口などが高温になっています。

本体

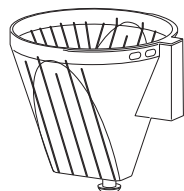


本体の外側の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ります。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を含ませたスポンジで拭き取り、乾いた柔らかい布で洗剤が残らないように拭きます。

水タンクの中は清潔な乾いた布で拭き取ります。

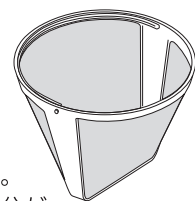
フィルターケース

スポンジに台所用中性洗剤を薄めた水を含ませ、きれいに洗ったあと、水でよくすすいでおきます。



ゴールドトーンフィルター

抽出後はコーヒー粉を捨てすぐにお手入れしてください。台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗った後、よく水ですすいでおきます。コーヒーに含まれている油分がメッシュに付着したままだと目詰まりを起こし、コーヒーの抽出が遅くなる場合があります。その場合は、台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯にしばらく浸けた後、柔らかいスポンジで洗い、よく水ですすいでください。



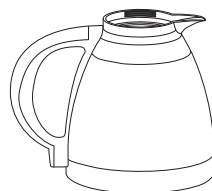
注意

- 本体は絶対に水につけたり、水をかけたりしないでください。故障・漏電の原因になります。
- シンナー、ベンジン、磨き粉や金属タワシ、化学ぞうきんなどは使わないでください。傷や変色、変形の原因になります。
- 食器洗浄機、食器乾燥機の使用はできません。
- 火のそばに置くと軟化し変形することがあります。
- 保温ポットなどを直接火にかけないでください。

保温ポット

保温ポット全体を水につけたり、浸したりしないでください。

保温ポットの内部は柄のついた柔らかいブラシで洗い、ぬるま湯でよくすすいで乾かしておきます。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を含ませたスポンジで軽く洗い、その後、洗剤が残らないように水ですすぎ洗いしておきます。



キャップ、計量スプーン

スポンジに台所用洗剤を含ませ、きれいに洗ったあと、水でよくすすいでおきます。



故障かな？と思われたら

故障かなと思われたら下記の点検をお確かめください。
下記の処置により正常な状態に戻らない場合は、弊社までお問い合わせください。

こんなとき	お調べください
コーヒーが抽出されない	●タンクに水を入れ忘れていませんか ●コーヒー粉を入れ忘れていませんか ●保温ポットにキャップを正しく取り付けられていますか ●保温ポットがプレートの正しい位置に置いてありますか ●フィルターケースが固定されていますか ●電源ランプが点灯していますか
コーヒーがあふれる	●保温ポットにキャップが正しくセットされていますか ●正しいサイズのペーパーフィルターをセットしていますか ●キャップの抽出受け口と抽出口が合っていますか ●水タンクに水を入れすぎていませんか ●保温ポットを空にして抽出しましたか ●コーヒー粉を入れすぎていませんか
コーヒーがぬるい	●保温ポットが冷たくなりすぎていませんか
コーヒーのできあがりか異常に遅い	●コーヒーメーカーのパイプ内部に水のアカ、鉱物成分が詰まることがあります。 下記に記載の ■コーヒーの出方が悪くなったとき に基づき、パイプ内部を洗浄してください。

■コーヒーの出方が悪くなったとき

水タンク内のパイプに水アカや水分中の鉱物成分が付着し、コーヒーの抽出が悪くなることがあります。下記の方法で水アカを取り除いてください。

- ◆水タンクに約1000mlの水と小さじ1杯のクエン酸を入れます。
(クエン酸の代わりにレモン絞り汁1個分を使用しても同じ効果が得られます)
- ◆保温ポットにキャップをセットし、プレートに載せます。
- ◆電源スイッチを入れ、湯を抽出します。
- ◆2回くらいこの作業を繰り返します。
- ◆最後にクエン酸またはレモン絞り汁の臭いを取り除くため、水だけで2回繰り返します。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、
お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談窓口」へ
- 使いかた・部品・保証などのお問い合わせは、「お客様サービス係」へ

保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受取りください。よく
お読みのあと保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 **1年間**
(付属品除く)

補修用性能部品の保有期間

当社は、このビタントニオコーヒーマーカー(VCD-3)の補修用性能部品を製造打ち切り後5年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

使いかた・部品・保証などのご相談窓口

株式会社 三栄コーポレーション 家電事業部
お客様サービス係

フリーダイヤル ☎ **0120-950-031**
受付時間：9:30～12:00 13:00～16:30
(土日・祝日除く)
ただし、携帯電話、PHSなどは下記の電話におかけください。
電話 (052) 735-8964 FAX (052) 735-8970
〒464-0858
名古屋千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル 2F

修理ご相談窓口

株式会社 エス・シー・テクノ
修理受付係

フリーダイヤル ☎ **0120-950-031**
受付時間：9:00～12:00 13:00～16:00
(土日・祝日除く)
ただし、携帯電話、PHSなどは下記の電話におかけください。
電話 (052) 935-8901 FAX (052) 935-8795
〒461-0004
名古屋千種区葵 3-23-1 ルミナス千種 2F

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱い

株式会社三栄コーポレーションおよび株式会社エス・シー・テクノは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
お買い求めになってから一年間は保証書記載の内容に基づき無料修理いたします。お買い上げの販売店、または当社へ保証書をご提示のうえ、ご相談ください。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

基本料金	診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代金	修理に使用した部品および補助材料代です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	コーヒーマーカー
品番	VCD-3
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無料修理させていただきます。
- 無料修理をご依頼になる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。当社に無料修理を依頼される場合、商品と本書を当社お客様サービス係までお送りください。送料は当社が負担致します。
- ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店、又は当社お客様サービス係へご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様サービス係へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ)使用上の誤り及び不当な修理や分解・改造等による故障及び損傷。
 - (ロ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ)一般家庭用以外(例えば、業務用・店舗等での使用、事務所・研究室等での使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ)本書の提示がない場合。
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店印の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合。

- (ト)取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。
 - (チ)ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。
 - (リ)消耗部品は無料修理の適用除外となります。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。
7.本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、電話番号)は保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、及び条件により無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は当社お客様サービス係にお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

仕様

品名 ビタントニオ コーヒーマーカー 形名 VCD-3

電 源	交流100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	900W
温度ヒューズ	240℃
最大水容量	1000ml(水タンク)
コードの長さ	約 1.5m
外形寸法	約 215(幅)×255(奥行き)×400(高さ)mm
質量	約 2.3kg(保温ポット含む)
原産国	中国

愛情点検



長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源プラグや本体が異常に熱くなる。
- 本体に触ると時々電気を感じる。
- こげくさい臭いがする。
- コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- その他の異常がある。



左記のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。